

日本神経回路学会 学会誌 目次

Vol. No.	年 月		タイトル	
15 1	2008 3	巻頭言 研究論文	脳科学と工学の連携の強化を目指して 脳内報酬情報処理に及ぼす知覚的曖昧性の影響	石川 眞澄 山本 愛美・奥田 次郎・鮫島 和行 坂上 雅道 浅井 哲也・宇田川 玲・雨宮 好仁 関根 好文・佐伯 勝敏 道木 慎二・伊藤 悠二・大熊 繁 岩佐 要・黒柳 奨・マウリシオ クグレ 岩田 彰
		解説	ゆらぎを積極的に利用する生体様ハードウェア—雑音を利用したオンチップマルチクロ カオス発生可能なパルス形ハードウェアニューロンモデルのCMOS実装とその応用 $\Delta \Sigma$ 変調にもとづくパルス神経回路とそのハードウェア化 パルスニューロンモデルのハードウェア実装と聴覚情報処理への応用	
		連載	ASCONE2007「脳科学への数理的アプローチ」 特別講義 丹治順 大脳 運動前野と前頭前野のはたらき	
		受賞概要	平成19年度選奨についての報告 平成19年度日本神経回路学会論文賞の研究概要／研究賞の研究概要／ 奨励賞の研究概要	森重 健一 二見 亮弘
		会報		
14 4	2007 12	巻頭言 研究論文	NISSからOCNC, ASCONEへ ネオコグニトロンによる視覚腹側経路のモデル化	銅谷 賢二 吉塚 武治・生野 逸・宮本 弘之 岡田 真人・福島 邦彦 黒木 秀一・西田 健 尾形 哲也 内部 英治・銅谷 賢二
		解説	競合連想ネットによる距離画像からの平面抽出 人工神経回路モデルによるインタラクション創発システム実現に向けて サイバーローデントプロジェクト	
		連載	「"たくさんあること"に宿る数理」 第3回 スケーリング理論とは何か？ —有限系から無限系を見る方法— 「オータムスクールASCONE06 脳科学への数理的アプローチ」 講義録 第3回 解説-神谷之康ASCONE2006講義 ベイズで読み解く知覚世界	福島 孝治
		報告	脳と心のメカニズム第8回夏のワークショップ 参加報告 参加報告 参加報告 参加報告 Neuro2007実施報告 Neuro2007シンポジウム 「神経回路による情報処理の新しい概念:ニューロン説を超えて」実施報告 時限研究会「ブレインネットワークコミュニケーション研究会」第2回実施報告	柴田 和久 大久保達夫 金澤 伸江 深山 理 谷口 徳恭 大森 隆司
		会報		宮川 博義 竹市 博臣

日本神経回路学会 学会誌 目次

Vol. No.	年 月		タイトル	
14 3	2007 9	<p>巻頭言 解説</p> <p>連載</p> <p>報告</p> <p>海外だより</p> <p>書評 会報</p>	<p>巻頭の言 複雑ネットワーク: 導入およびシナプス可塑性との関係 Small World Networks and the Brain 神経回路網に於ける”小さな世界”の意味 大脳皮質の中野モチーフ: 計算論的神経解剖学とネットワーク科学の接点 「”たくさんあること”に宿る数理」 第2回「物理学者でない人にとって平衡統計力学とは」 「オータムスクールASCONE06 脳科学への数理的アプローチ」 講義録 第2回 「神経経済学入門Ⅰ: 自然界では脳はどのように最良な行動を選択していくのだろうか?」 酒井 裕先生(玉川大学)講義録 「神経経済学入門Ⅱ: ~社会の中で脳はどうやって意思決定しているだろうか?」 鮫島 和行先生(玉川大学)講義録 生理学研究所研究会 「視知覚研究の融合を目指して-生理, 心理物理, 計算論」報告 時限研究会「ブレインネットワークコミュニケーション研究会」実施報告 VSS2007参加報告 ドイツからの便り ~Bernstein Center for Computational Neuroscience Goettingen滞在記 岩波書店「脳の学習力」</p>	<p>宮内 哲 増田 直紀・郡 宏 Cees van Leeuwen 工藤 卓・清原 藍・田口 隆久 坂田 秀三</p> <p>渡辺 澄夫</p> <p>三浦 佳二</p> <p>金子 祐子</p> <p>小松 英彦 竹市 博臣 林 隆介</p> <p>西村 悠 大森 隆司</p>
14 2	2007 6	<p>巻頭言 研究論文 解説 連載</p> <p>報告</p>	<p>脳の世紀開始から10年が経過して 密度可変型自己組織化マップによる追加学習の実現法 小鳥の複雑な歌系列生成と学習を支える神経機構 「”沢山あること”に宿る数理」の連載によせてk 「”沢山あること”に宿る数理」 ”More is Different”の話 オータムスクールASCONE06 脳科学への数理的アプローチの講義録 川人光男 ASCONE2006特別講義 小脳の学習理論, LTDのシステムバイオロジーモデル, そして操作脳科学へ 石井先生講義録「不確実環境における意志決定のモデル」 川人光男氏朝日賞受賞にあたって オータムスクールASCONE06 脳科学への数理的アプローチ ASCONE06開催報告 ASCONE06参加感想文 ASCONE06体験記 ASCONEの魅力 JNNS-DEX-SMI公開講座「神経回路網の理論展開と最先端応用」</p>	<p>川人 光男 島田 敬士・谷口 倫太郎 西川 淳・岡ノ谷一夫 樺島 洋介</p> <p>樺島 洋介</p> <p>田中 宏和・宮脇 陽一 田中 沙織 坂上 雅道</p> <p>鮫島 和行 竹村 浩昌 松嶋 藻乃 高見 道人</p>

日本神経回路学会 学会誌 目次

Vol. No.	年 月		タイトル	
			開催報告 参加記 参加記 第3回人工頭脳工学シンポジウム 参加報告 参加報告 「第3回人工頭脳工学シンポジウム」に参加した市民の一人として システム神経生物学スプリングスクール2007 時限研究会「システム神経生物学スプリングスクール2007」実施報告 時限研究会「システム神経生物学スプリングスクール2007」参加報告	大森 隆司 三浦 佳二 渡邊 創 山口 暢彦 徳永 憲洋 江副 康成 作村 諭一 塚田 祐基
14	1	2007 3	会報 巻頭言 研究論文 解説 報告 会報 科学に介入する「常識」 選択的不感化理論に基づく海馬ニューロン活動のモデル化 面知覚の基礎としての境界所有の皮質メカニズム -計算論的研究における心理物理実験のケーススタディ- 計算理論にもとづく心理物理学 -内部モデルとモデル選択の概念による運動からの構造復元- 高速な視覚性運動への順応 経頭蓋磁気刺激による視知覚抑制の神経メカニズム 銅谷賢二先生の日本学術振興会賞ご受賞によせて 時限研究会「感覚・知覚・運動生成の潜在的インタラクション -プレディクション・ポストディクションの視点から-」を開催して NIPS2006参加報告 脳と心のメカニズム第7回冬のワークショップ参加報告 脳と心のメカニズム第7回冬のワークショップ参加報告	内山 博之 宮澤 泰弘・末光 厚夫・森田 昌彦 酒井 宏 朝倉 暢彦 平原 誠 宮脇 陽一 石井 信 五味 裕章 三浦 佳二 柴田 みどり 大城 尚紀
13	4	2006 12	巻頭言 研究論文 研究論文 報告 受賞概要 会報 巻頭言 村と世界をつなぐ 人工神経回路網ハイパーコラムモデルにおける組合せ学習ならびに連想学習 加重報酬モデルで表されるタスク族に対する一括強化学習法 Neuroinformatics Summer Course参加報告 日本神経回路学会第7回夏のワークショップ参加助成報告記 平成18年度戦勝についての報告 平成18年度日本神経回路学会論文賞の研究概要／研究賞の研究概要／ 奨励賞の研究概要	篠本 滋 島田 敬士・鶴田 直之・谷口 倫一郎 平岡 和幸・三島 健稔 三浦 佳二 黒崎 康介 須藤 珠水 古屋 晋一 二見 亮弘
13	3	2006 9	巻頭言 知的であるとはどういうことか？	麻生 英樹

日本神経回路学会 学会誌 目次

Vol. No.	年 月		タイトル	
		研究論文 解説 報告 会報	最尤推定により逆モデルを獲得するForwaod-propagation学習則 共変量シフト下での教師付き学習 時限研究会「システム神経生物学スプリングスクール2006」実施報告	大濱 吉紘・福村 直博・宇野 洋二 杉山 将
13 2	2006 6	巻頭言 小特集  解説 報告  会報	創造力, それとも想像力? 「座談会 神経科学と理論研究の交流から生まれたもの」  心理物理学と脳機能計測の対比による色覚研究の例 脳と心のメカニズム第6回冬のワークショップ参加報告 脳と心のメカニズム第6回冬のワークショップ参加報告	宇野 洋二 外山 敬介・川人 光男・櫻井 芳雄 金子 武嗣・篠本 滋 栗木 一郎 島崎 秀昭 田中 琢真
13 1	2006 3	巻頭言 研究論文   解 説  受賞概要  報 告 会 報	神経回路網工学の来し方行く末 時間情報認知に関連した前頭前夜の神経活動  コンテンツマネージメントシステムを用いた神経細胞データベースの開発  ニューラルネットワーク理論と符号 センサーネットワークにおける情報理論と統計力学のクロスオーバー 「最高経営責任者(CEO)問題」のシステム理論的展開 平成17年度選奨についての報告 平成17年度日本神経回路学会論文賞の研究概要／研究賞の研究内容／ 奨励賞の研究内容 時限研究会実施報告書	石川 眞澄 湯本 直杉・宮地 重弘・陸 暁峰・ 小島 淳・南部 篤・深井 朋樹・ 高田 昌彦 池野 英利・西岡 拓人・関 洋一・ 神崎 亮平 三村 和史 村山 立人・Peter Davis  林 初男  青西 亨
12 4	2005 12	巻頭言 研究論文  解 説    報 告	研究テーマ 視細胞シナプス終末におけるカルシウムイオン濃度制御に関する コンピュータシミュレーション解析 下側頭葉の連想記憶モデル 連想記憶と携帯電話の共通性 リカレント型神経回路網モデルにおけるカオス的ダイナミクスとその機能性 漸次的持続活性の神経生理学および計算論的知見が開く連想記憶の 新しい地平 沖縄計算神経科学コースOCNC2005開催 Okinawa Computational Neuroscience Course 2005 参加報告 OCNC2005 感想 BIOINFO2005 参加報告 JNNS2005 参加報告	岡田 真人 高見涼太郎・八木 哲也  松本 有央 三村 和史 末光 昌和・奈良 重俊 岡本 洋・坪下 幸寛・深井 朋樹  銅谷 賢治 土井 隆弘 松井 鉄平 庄野 逸 川村 正樹

日本神経回路学会 学会誌 目次

Vol. No.	年 月		タイトル	
		書評 会報	脳の計算機構 ボトムアップ・トップダウンのダイナミクス	伊達 章
12 3	2005 9	巻頭言 解説  報告 書評 会報	21世紀の研究・開発は「後藤流」で ヒトの語彙獲得行動のルール性とルール獲得経過としてのメタ学習 幼児は親の発話をどのように分節化するのか： 比較・照合アルゴリズムに基づく音素系列の分節化と再認のモデル 時限研究会「システム神経生物学 スプリングスクール2005」実施報告 VSS2005参加報告 確率と統計—情報学への架橋—	出澤 正徳 下斗米貴之・大森 隆司 牧岡 省吾  作村 諭一 菊池 眞之 片山 克己
12 2	2005 6	巻頭言 解説   連載 報告  授賞概要	システム神経生物学の夜明け プラットフォームシミュレータの意義—可解神経回路モデルと 複雑なニューロンモデル スパイクタイミング依存性可塑性に関するNEURONシミュレータの応用 NEURONシミュレータによるモデルと理論の共有 樹状突起の理解へ向けて E-Neuron: 神経細胞におけるシグナル伝達モデル  中枢神経細胞樹状突起の特性 : 生体標本から得られる 実験結果のコンパートメントモデルシミュレーションによる記述と解析 —神経情報科学サマースクールNISS2003講義録— Computing with Neural Ensembles NBNI-04参加報告 NIPS*2004参加報告 脳と心のメカニズム第5回冬のワークショップ参加報告 脳と心のメカニズム第5回冬のワークショップ参加報告 沖縄計算神経科学コース (Okinawa Computational Neuroscience Course)経過報告 OCNCに参加して 沖縄計算神経科学コースに参加して Okinawa Computational Neuroscience Course に参加して Okinawa Computational Neuroscience Course 参加感想 OCNC2004参加感想文 平成16年度選奨についての報告 平成16年度日本神経回路学会論文賞の研究概要 研究賞の研究概要	石井 信 岡田 真人  相原 威・浦久保秀俊・西山 誠 青西 亨・宮川 博義・ 井上 雅司・岡田 真人 菊地 進一・関山 和秀・ 松原 嘉哉・山岡 淳子・ 竹居光太郎・岡浩太郎・ 富田 勝 宮川 博義・渡部 重夫・ 井上 雅司 Miguel A.Nicolelis  亀井 圭史 濱口 航介 新妻 弘崇 奥村 哲 銅谷 賢治・石井 信  平山淳一郎 神谷 之康 三浦 佳二 田中 宏和 龍野 正実 林 初男

日本神経回路学会 学会誌 目次

Vol. No.	年 月		タイトル	
			奨励賞の研究概要	
12 1	2005 3	会 報 巻頭言 研究論文	メタ問題解決器としての脳型情報処理を目指して ハイブリッド画像理解システムにおける選択的注意モデルの パラメータチューニング 大脳皮質聴覚野における海馬刺激強度依存的な応答変化の光計測  海馬シータ位相コードによる場所の曖昧性を含む異なる エピソードの学習 古典的条件付けにより大脳皮質聴覚野に生じる可塑的変化の光計測	大森 隆司 三ツ森芳幸・大森 隆司  宮崎 崇史・大神田瑞樹・山本 純・ 佐々木 寛・塚田 稔・安西祐一郎 我妻 広明・山口 陽子  宮崎 崇史・鈴木 理恵・ Guy Sandner・塚田 稔・
		解 説  会 報	関数空間型SOM  ミラーニューロンの明らかにしたもの:運動制御から認知機能へ Conceptual and Computational Models of Mirror Neurons ミメシス理論に基づく見まね学習とシンボル発達の統合モデル	安西祐一郎 徳永 憲洋・肝付 謙二・ 安井 湘三・古川 徹生 村田 哲 Erhan Oztop・Mitsuo Kawato 稲邑 哲也・中村 仁彦